# あなたが防ぐ電気事故

## 暴風雨

にそなえ

飛来物対策を

しましょう

## タコ足

配線は

やめましょう!

## 汗

による感電に

注意!

## 点検

電気設備は

定期的な

を!

# 電気使用安全月間

2025年 8/1▶31

**令和7年度 重点活動テーマ**

- 見えない電気の危険を知り、配線やコンセントを見直すことで感電・火災を防ぎましょう
- 自家用設備は、適切な保守点検と計画的な更新で電気事故の未然防止に努めましょう
- 受変電設備に立ち入る際は、事前に電気主任技術者に連絡しましょう
- 無資格者の電気工事は法令違反です、必ず電気工事士の資格を持った方に依頼しましょう
- 地震、雷、風水害などの自然災害に備え、日頃から電気の安全に努めましょう

主唱:経済産業省

## 電気安全九州委員会

# 波及事故の防止にとって重要なことは?

高圧受電設備は、長期間使用すると経年劣化により機能や性能が損なわれ、故障や不具合が起こり、波及事故につながることがあります。それを防止するためには、**保安規程で定めた周期・回数に基づいて適切な保守点検を確実に行わなければなりません。日常巡視や月次点検に加え、停電をともなう年次点検が必要になります**ので、電気主任技術者と十分な調整を行ってください。また、設備の健全性を確保するために、**適切な時期に各機器を更新することも重要です。**機器の使用状況、設置場所の環境による劣化の度合いや保守・点検の状況等を考慮し、電気主任技術者の助言等をもとに更新時期を決定してください。

## 保守点検・更新が重要です。

### 高圧設備の各機器の更新推奨時期(参考)

※高圧受電設備の施設環境や、機器の使用状況によって更新時期が異なります。

| | |
|---|---|
| 高圧交流負荷開閉器※1 | 屋外用:10年または負荷電流開閉回数200回<br>屋内用:15年または負荷電流開閉回数200回<br>GR付開閉器の制御装置:10年 |
| 高圧CVケーブル※2 | 水の影響がある場合:15年<br>水の影響がない場合:20～30年 |
| 断路器※1 | 手動操作　20年または操作回数100回<br>動力操作　20年または操作回数1,000回 |
| 避雷器※1 | 15年 |
| 高圧交流遮断器※1 | 20年または規定開閉回数 |
| 計器用変成器※1 | 15年 |
| 保護継電器※1 | 15年 |
| 高圧限流ヒューズ※1 | 屋外用　10年<br>屋内用　15年 |
| 高圧交流電磁接触器※1 | 15年または規定開閉回数 |
| 高圧進相コンデンサ※1<br>直列リアクトル、放電コイル※1 | 15年<br>15年 |
| 高圧配電用変圧器※1 | 20年 |

※1(一社)日本電機工業会「汎用高圧機器の更新推奨時期に関する調査」報告書(2023年3月)
※2(一社)日本電線工業会「高圧CVケーブル」(2017年12月版)

## 波及事故を防止するためには…?

高圧受電設備で事故が発生しても、配電線への波及事故に至らないように、区分開閉器には**GR付高圧交流負荷開閉器(地絡継電装置付高圧交流負荷開閉器)**※を取り付けることが有効です。また雷害対策のために、避雷器内蔵タイプまたは避雷器を設置するようにしましょう。

※GR付高圧交流負荷開閉器は、自家用電気設備の構内で万一事故が発生した場合に、作業などの障害を自社の構内にとどめ、他の需要家に影響を及ぼすことを防止するものです。

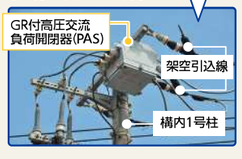
### GR付高圧交流負荷開閉器(PAS)の取り付け

**取り付けられていない例**

**架空線の引込例**

**カラスの営巣に注意!**
春頃になると、区分開閉器の上部に、カラスなどが巣を作ることもあります。巣を発見したときは電気主任技術者にご相談ください。

**取り付けられている例**




⬅ 詳しくは中のページでご説明します。

# 波及事故が発生したときは…

## 関係箇所への速やかな連絡が必要です。

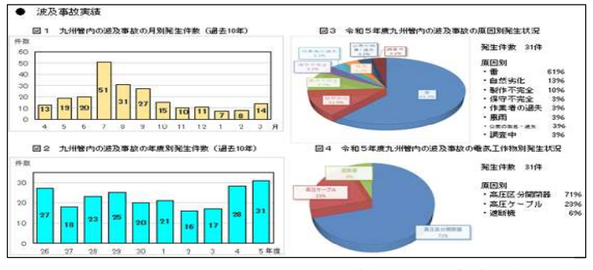
**▶波及事故発生時の手順**

1 波及事故が発生したときは、電気主任技術者および送配電事業者に至急ご連絡ください。あわせて電気主任技術者とご相談のうえ、電気工事店などに復旧の手配をしてください。

2 復旧後は、電気主任技術者を中心に事故原因について調査し、今後の再発防止に努めましょう。なお、電気事業法(電気関係報告規則第3条)に基づき、事故発生を知ったときから24時間以内に(可能な限り速やかに)事故の概要について、所管の関係官庁に電話・FAX等の方法で報告しなければなりません(電気事故速報)。また、事故発生を知った日から起算して30日以内に定められた様式に従い「電気事故報告書」を提出しなければなりません(電気事故詳報)。

**▼万一の事故に備えて緊急連絡先を記入しておきましょう。**

※1.電気主任技術者が常駐していない場合は、常時勤務している適切な代務者を指名し、また、代務者の役割(緊急連絡など)を明確にしておきましょう。




企画・編集:電気安全全国連絡委員会　発行:一般社団法人 日本電気協会　https://www.denki.or.jp　2025.7

# 波及事故について

さまざまな被害を伴う**重大な事故**です。

波及事故とは、高圧受電設備などで起きた事故が原因で、送配電事業者の配電線に接続されている住宅、ビル、工場、病院、銀行、交通機関、交通信号システムなど、さまざまな範囲に停電が広がる事故を言い、毎年全国で300件から500件発生しています。波及事故が発生すると、機器の損壊など自社の損失だけでなく、他社工場の操業停止、信号機の消灯、病院の医療機器類が停止するなど、社会的に大きな影響を及ぼします。場合によっては、多大な損害賠償を請求されるケースもあります。波及事故は設置者(波及事故発生者)の責任が問われ、さまざまな被害が伴う重大な事故です。

### 波及事故の損害額について

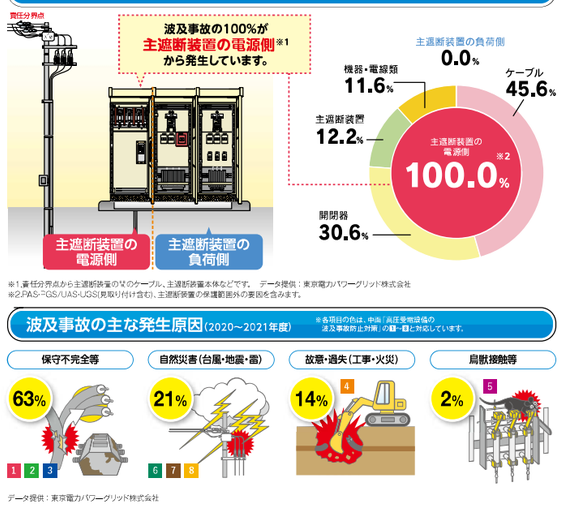
損害額は**1千万円を超える**事例もあります。

**1.事故発生者側の損害例**
1. 事故対応に伴う人件費(時間外の発生等)
2. 突然の停電による操業停止等の損失
3. 復旧のための緊急の仮設工事の費用
4. 損傷した電気工作物等の改修費用　など

**2.波及事故被害者側の損害例**
1. 突然の停電による操業停止等の損失
2. コンピュータへの入力中データの喪失　など

参考:関東東北産業保安監督部「波及事故防止のお話し」(電気工作物設置者向け)

### 波及事故発生箇所の割合(2020～2021年度)




※1責任分界点から主遮断装置のリのケーブル、主遮断装置本体などです。　データ提供:東京電力パワーグリッド株式会社
※2PAS・GS・UAS・LGS(見取り付け含む)、主遮断装置の保護範囲外の要因を含みます。

### 波及事故の主な発生原因(2020～2021年度)

※各項目の色は、中面「高圧受電設備の波及事故防止対策」の1～5と対応しています。




データ提供:東京電力パワーグリッド株式会社

波及事故防止のための対策が重要です! ➡

# 高圧受電設備の 波及事故防止対策

## 保守不完全等対策

### 1 区分開閉器

**点検 1-1 外観をチェックしている**

外箱の損傷、発錆、腐食(穴あき)、変形、変色、汚損がないか、碍子の破損、ひび割れ、汚損などがないか、外観を確認しましょう。

**点検 1-2 性能をチェックしている**

定期点検では、開閉の操作確認や絶縁抵抗測定などにより、性能の確認を行いましょう。また、GR付高圧交流負荷開閉器の場合には、地絡継電装置を含めた連動試験を行いましょう。

**設備の更新**

目視点検により、さびなどの不良箇所(下部写真参照)を発見した場合は、状況に応じて設備を更新しましょう。

- 屋外に設置された区分開閉器は、施設環境や使用状況により異なりますが、施設後10年以上経過した機器に故障が多くみられます。
- 沿岸部や海岸付近など、塩害のおそれがある地域では、ステンレス製のGR付高圧交流負荷開閉器に取り替えるなど塩害対策を施した機器を使用することをおすすめします。

経年劣化により、さびが発生(芯設後約10年経過)



外気の侵入により内部で結露が発生し、地絡事故から波及事故となるおそれがある。

### 2 高圧ケーブル

**点検 2-1 ケーブルの状態をチェックしている**

ケーブルに損傷や亀裂がないか、端末部分が損傷、変形、汚損、トラッキング、テープがはがれていないかを確認しましょう。また端子部分の碍子の破損、ひび割れ、汚損がないかも確認しましょう。

**点検 2-2 離隔距離が十分に保たれている**

ケーブルと、他の工作物や植物との離隔距離が十分に保たれているか確認しましょう。

**点検 2-3 性能をチェックしている**

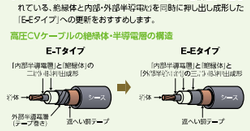
定期点検では、絶縁抵抗測定などにより、性能を確認しましょう。

**設備の更新**

経年とともに水トリーの発生リスクが増加するので計画的に更新しましょう。また、点検の結果、劣化の兆候が確認された場合は、更新推奨時期に満たなくても速やかに更新しましょう。

- 水トリー劣化の対策として、水トリーに対する高い優劣性が報告されている、絶縁体と内部・外部半導電層を同時に押し出し成形した「E-Eタイプ」への更新をおすすめします。

高圧CVケーブルの絶縁体・半導電層の構造




### 3 主遮断装置

**点検 3-1 絶縁部分が汚れていない**

絶縁部分に汚れや亀裂等がないか確認しましょう。埃が付着し、湿気を帯びると絶縁性能が低下するため、トラッキングが発生しやすくなります。汚れを発見した場合は清掃が必要です。トラッキングの兆候が見られた場合は交換しましょう。

**点検 3-2 スムーズに開閉できる**

開閉動作がスムーズにできるか確認しましょう。グリース(潤滑油)が固まってしまっている場合は清掃を行い、新しいグリースを塗りましょう。

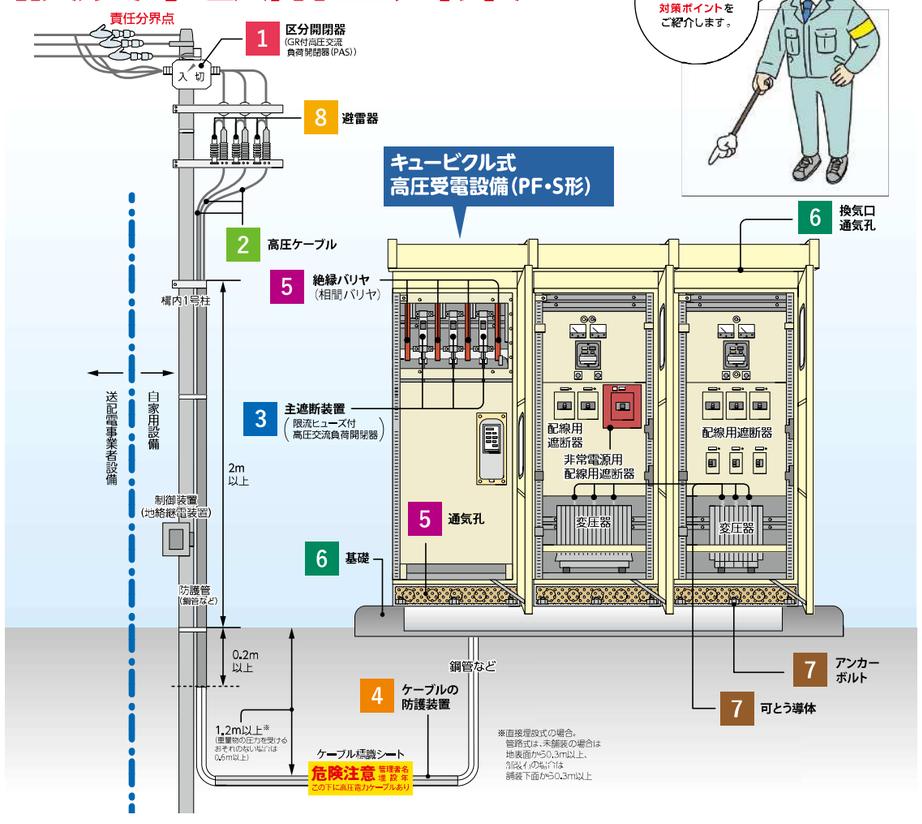
**点検 3-3 外観をチェックしている**

ジーという異音や、変色(茶色っぽい焦げ跡等)がないか確認しましょう。

**設備の更新** 損傷や発錆、変色、亀裂等がある場合は、修理または更新するようにしましょう。

PF・S形の不具合例
コロナ放電跡

CB形の事故例
配線により短絡事故となった真空遮断器




## 故意・過失対策

### 4 掘削によるケーブル損傷

掘削作業中に誤って地中ケーブルを損傷すると、波及事故だけでなく、掘削作業者自身が感電するおそれもあり、危険です。また、ビルや建物の改築工事などで、上下水道管を埋設する際に誤ってケーブルを損傷してしまい、波及事故となることもあります。

**対策 4-1 ケーブルのある場所に標柱などを設置している**

電気設備の周辺で掘削工事を行う場合は、事前に必ず電気主任技術者と十分な打合せを行うことが重要です。また、ケーブルの埋設されている場所には標柱や標石を設置し、ケーブル埋設上部にはケーブル標識シートを敷設しましょう。ケーブル標識シートは、掘削の深さ等を考慮し、必要に応じて埋設しましょう。

## 鳥獣対策

### 5 小動物の侵入

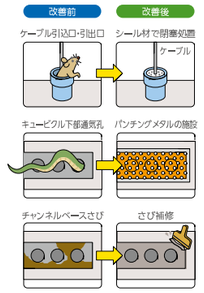
ケーブル引込口、引出口、通気孔、外箱の腐食破損箇所などから小動物が侵入し、充電部に触れて短絡や地絡事故が発生することがあります。

**対策 5-1 穴やすき間をふさいでいる**

小動物の侵入するおそれのある穴(通気孔・水抜き穴等)やすき間は、換気性能を考慮したうえシール材でふさいだり、パンチングメタルを施設しましょう。また、腐食破損箇所は補修しましょう。

**対策 5-2 充電部分を保護している**

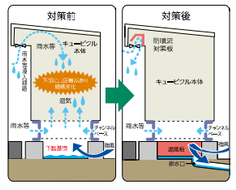
断器器・限流ヒューズ付高圧交流負荷開閉器・変圧器・コンデンサなどの充電部に、絶縁バリヤ(相間バリヤ)や防護カバーを取り付け、小動物の接触による事故を防ぎましょう。




## 自然災害対策

### 6 暴風雨・暴風雪時の雨水等の浸入

換気口や通気孔、扉のすき間、腐食破損箇所などから雨水や雪、湿気が浸入し、地絡事故が発生することがあります。また、キュービクルが下駄基礎で設置されている場合も、キュービクル下部から風雨が浸入するおそれがあるので要注意です。




**点検 6-1 キュービクルの状態をチェックしている**

日常点検の際、キュービクル内に雨水等が吹き込んだ形跡がないか、雨水等が滞留していないか、確認しましょう。キュービクル上部にさびがないかも確認しましょう。

**対策 6-1 雨水等の浸入対策をしている**

雨水等が吹き込む危険性がある場合は、キュービクル前面の換気口に防噴流対策板や水平水切板を設置しましょう。キュービクル上部のさびは湿切な方法で補修しましょう。キュービクル下部に雨水等が滞留している場合は、排水口を設けたり、また下駄基礎で設置されている場合は、遮風板を取り付けるなどの対策が必要です。

**注意!**

強風でアンテナやトタン屋根、自転車等のカバー、ハウス等のビニールシートなどが飛ばされ、電線・電柱にかかると、断線や電柱倒壊等を引き起こし長期停電の原因になります。台風などによる強風に備え、あらかじめ屋外に設置されているものはしっかり固定することを心掛けましょう。

### 7 地震

地震による電気設備の被害に備えることは極めて重要です。東日本大震災においても、地震動による電気設備の破損が原因となって波及事故による停電となった事例が報告されています。地震に強い受電設備にするために3つの対策をご紹介します。

**対策 7-1 地震対策をしている**

(1)キュービクル外箱の固定

キュービクルは耐震強度に見合ったサイズ・本数のアンカーボルトで基礎に鉛直に固定しましょう。また必要に応じて壁面に耐震金具を取り付け、転倒防止を行いましょう。

(2)変圧器等の重量機器の固定

変圧器等は、防振装置に適切な耐震ストッパを取り付けましょう。

(3)変圧器への可とう導体接続

変圧器の端子部と銅バーとの間に可とう導体・可とう性のある電線を挿入しましょう。

### 8 雷害

雷害により、機器が損傷し波及事故となることがあります。特に屋外に設置されている区分開閉器は雷害を受ける確率が高いため、確実な保護が必要です。

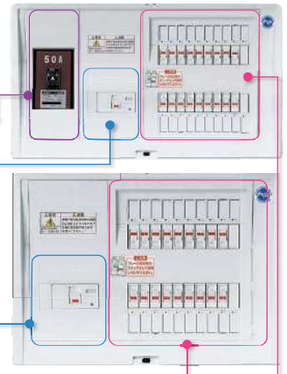
**対策 8-1 避雷器を設置している**

機器類の損傷を防止するための最も有効な対策として避雷器があります。区分開閉器は、避雷器内蔵タイプを採用するか、または避雷器を区分開閉器本体の負荷側近傍に取り付け、確実に保護しましょう。避雷器を有効に機能させるために、定期点検の際は接地抵抗値を確認しましょう。

# 分電盤は電気の見張り番！

家庭に送られてきた電気は、分電盤をとおって各部屋に届けられます。分電盤には、漏電遮断器（漏電ブレーカー）、配線用遮断器（安全ブレーカー）が取り付けてあり、電気の安全をしっかりガードしています。もしもの場合にそなえて分電盤がどこにあるのか、確かめておきましょう。また、分電盤の前には物を置かないようにしましょう。

分電盤には一般的に写真のとおりの2つのパターン（電流制限器あり・なし）があります。




## 電流制限器

容量以上の電気が流れると自動的に電気が止まるしくみになっています。

※地域やご契約の種類、スマートメーター（デジタルで計測する電力量計）導入の有無などにより、電流制限器の取り付けがない場合や、色・名称が異なる場合があります。

## 漏電遮断器（漏電ブレーカー）

感電や火災の原因となる漏電をすばやく検知し、自動的に電気を止め、電気事故を未然に防ぎます。過電流に対応しているものもあります。長期間使用していると、経年劣化などにより正しく作動しなくなることもあります。ご家庭で定期的にテストボタン（灰色または赤色）を押して確認するようにしましょう（テストボタンを押して、正常に作動した場合は家全体が停電となりますのでご注意ください）。テストボタンを押しても作動しない場合は、お近くの電気工事店へご相談ください。なお、取り替えの目安は15年程度です。また、単相3線式（100V/200V使用可能）の配線には、「中性線欠相保護機能付き漏電遮断器」をおすすめします。

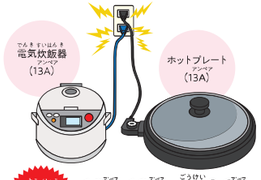
たびたび漏電遮断器が作動する場合は、電気工事店に相談しよう。

### 「中性線欠相保護機能付き漏電遮断器」とは？

多くのご家庭で使用されている単相3線式配線では、中性線（真ん中の白い電線）の接触が悪くなると電圧が不安定になり、通電中の電気機器が故障することがあります。これはごく稀に漏電遮断器の端子部分のゆるみなどが原因で起こるもので、中性線欠相保護機能付き漏電遮断器は、このようなときに、いち早く電気を止めることができます。

## 配線用遮断器（安全ブレーカー）

電気の行き先（回路）ごとに、配線用遮断器がついています。記線が過熱するのを防ぐため、コードがショート（短絡）したり、決められた容量を超える電気が流れ続けると自動的に電気を止めます。例えば、電気炊飯器とホットプレートを同時に使用すると26Aとなり、記線用遮断器の容量20Aを超えるため、配線用遮断器が作動して電気を止めます。エアコン、衣類乾燥機などの電気を多く使う機器は、専用回路にすることをおすすめします。




**電気の工事は電気工事店へ** > 電気の屋内配線工事は、「電気工事士」の資格をもった人が電気の技術基準を守って工事をするように法律で定められています。電気の工事が必要なときは、電気工事店に依頼してください。

# 災害にそなえましょう

災害はある日突然やってきます。普段から災害時のそなえや心がまえをしておけば、いざというときにもあわてずにすみます。

## ① アッ地震! グラッときたときは

### スイッチを切って、プラグを抜いて

地震のときは火災に注意。アイロン、ドライヤー、ストーブなどの熱を出す機器を使っているときは、プラグをコンセントから抜きましょう。

### 電流制限器か漏電遮断器を「切」にして避難

地震でいったん（もしくは一度）停電になっても、送配電事業者の設備に問題がなければ、再び電気は送られてきます。自宅を離れ避難するときは、電気の消し忘れなどによる事故（通電火災）を防ぐために、分電盤の電流制限器または漏電遮断器を「切」にしてください。※地震がおさまったら電気機器の安全をチェックしましょう。ガス漏れのおそれがあるときには電気を使用しないようにしましょう。

電流制限器

漏電遮断器

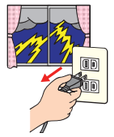
※強い地震を感知し自動で遮断する感震ブレーカーというものもあります。

### 日頃のそなえ

- 日頃から、懐中電灯（手動発電式のものもあります）や携帯ラジオ、防災リュックなどを用意しておきましょう。また、電気の契約先（小売電気事業者）や電気工事店の連絡先を確認しておきましょう。
- モバイルバッテリーや手動発電機等、携帯電話やスマートフォンなどを充電できる装置を用意しておくと、いざというときに役立ちます。
- 停電によるパソコンのデータ消失などを防ぐには、UPS（無停電電源装置）などの設置をおすすめします。

## ② ピカッ、ゴロゴロ雷だ!

### プラグを抜いて!



落雷による影響で、電気機器が壊れたり、火災が発生することがあります。近くで大きな雷が鳴ったら、電気機器のプラグはコンセントから抜き、電話線もモジュラージャックから抜くようにしましょう。なお、雷に対応した分電盤もあります。避雷器が内蔵されている分電盤は、電源線、アース線より侵入する雷から、家庭の電気機器を守ってくれます。

## ③ 台風・暴風雨にそなえて

### 飛来物防止のために屋外設備等をしっかりチェック

強風でアンテナやトタン屋根、自転車等のカバー、ハウス等のビニールシートなどが飛ばされ、電線・電柱にかかると、断線や電柱倒壊等を引き起こし長期停電の原因になります。台風などによる強風に備え、あらかじめ屋外に設置されているものはしっかり固定することを心掛けましょう。また、台風による浸水などで屋内配線や電気機器が水に浸かってしまった場合は、使う前に必ず電気工事店などにご相談ください。

## ④ 切れた電線には絶対にさわらないで!

### 送配電事業者へすぐご連絡を

たれ下がった電線にさわると感電するおそれがあります。切れた電線には絶対にさわらないでください。また、樹木や看板、アンテナなどに電線がふれている場合も危険です。見つけたときには近づかないで、すぐ、お近くの送配電事業者にご連絡ください。

## 「九州停電情報提供アプリ」で九州エリアの停電・復旧見込み情報をスマホにいち早くお知らせ

九州電力送配電

- エリアの「停電発生・復旧見込み・停電復旧」の情報などを速やかにプッシュ通知でスマホにお知らせ
- 九州エリアの停電状況を地図上で表示。地図を拡大することで、詳細な停電エリアや復旧見込み等の確認が可能
- 停電に関するお問い合わせに便利なチャットや気象情報・ハザードマップ等の防災に関する情報への簡単アクセス

【Androidの場合】 Google Play で手に入れよう

【iOSの場合】 App Store からダウンロード

〈注〉ダウンロード時や利用時に発生する通信料は利用者の負担となります。

企画・編集：電気安全全国連絡委員会　発行：一般社団法人 日本電気協会　https://www.denki.or.jp

2025,7

電気安全九州委員会

後援 経済産業省 九州産業保安監督部

START! スタート

# 電気の使い方は、正しいかな？ きみもキャラを選んで、それぞれのルートでゴールを目指そう！

## 正しい電気の使い方を学ぶと エレキコイン がゲットできるぞ！

### コードは束ねて良いのかな？

**コードを束ねてはいけません。**

コードを巻いたり束ねたりすると過熱し、火災などの原因になり危険です。

エレキコイン3枚 GET!

### 危険人物発見!!

**無資格者による電気工事はやめましょう。**

無資格者による電気工事は、感電や事故につながります。なお、無資格者による電気工事は違法行為です。

エレキコイン1枚 GET!

### ほらー、電気悪魔(ヴィラン)が喜んでるよー。

**熱を発生する電気機器は、使ったあとは必ず抜きましょう。**

アイロンやドライヤー、電気ストーブなどはスイッチを切り忘れると火災の原因になるおそれがあるので、使ったあとは必ずプラグを抜きましょう。

エレキコイン3枚 GET!

### コードの悲鳴が聞こえるよ、、、

**コードを傷めないようにしましょう。**

コードが傷んで過熱し、火災などの原因となり危険です。また、家具でプラグを押し付けないようにしましょう。

エレキコイン1枚 GET!

### たくさん刺さっているね。

**コードの差し過ぎは危険です。**

危険なたこ足配線はやめましょう。コンセントやテーブルタップの容量を超えて、一度にたくさんの電気機器を使うと過熱し、火災などの原因になり危険です。

エレキコイン1枚 GET!

### おいおい、アース線って知ってるのかな？

**アース線を取り付けましょう。**

洗濯機やエアコン、電子レンジ、冷蔵庫などのアース線を専用の接地端子に取り付けましょう。アース線は感電などの危険を未然に防ぎます。

エレキコイン2枚 GET!

### プラグの上に何が乗ってるぞ！

**ときどきプラグやコンセントを掃除しましょう。**

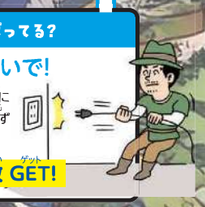
長期間プラグを差し込んだままにしておくとほこりがたまりトラッキング現象（電気のまめちしきを参照）の原因となります。時々プラグを抜いて乾いた布などで掃除しましょう。

エレキコイン3枚 GET!

### げー！ひ、ひっぱってる？

**コードをひっぱらないで！**

コードが傷んで断線や過熱の原因になるので、コードはひっぱらず、必ずプラグ部分をもって抜きましょう。

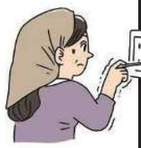


エレキコイン2枚 GET!

### キケン！キケン！

**プラグ以外を入れないで！**

コンセントにプラグ以外のものを差すと感電するおそれがあります。小さいお子様がいる場合は使用しないコンセントにカバーの取り付けをおすすめします。



エレキコイン2枚 GET!

### あわ、あわ、プラグがフラフラだよ、、、

**奥までしっかり差しましょう。**

プラグがゆるんでいると、過熱し、火災などの原因になり危険です。プラグはコンセントにしっかりと差し込みましょう。

エレキコイン1枚 GET!

### おっとー!?プラグがボロボロだと!?

**傷んでいたら新品に交換しましょう。**

感電やショートの原因となるので、傷んだプラグやコンセント、コードは使用せず取り替えましょう。

エレキコイン1枚 GET!

### わー!!! 水電気悪魔(ヴィラン)だ!

**ぬれた手でプラグをさわると危険です。**

ぬれた手でプラグやスイッチをさわると感電のおそれがあり危険です。さわる前によく手をふいて水気をとりましょう。

エレキコイン3枚 GET!

## エレキコイン23枚ゲットできみも電気勇者だ！

**3つのルートを制覇して全部のエレキコインをゲットしよう！**

電気の正しい使い方はわかったかな？ 3日に1回は確認して、家の安全を守ろう！
早速きみの家も、電気が正しく使えているか確認し、何個できていたのか記入しよう！

確認 1回目　／12 年 月 日　　確認 2回目　／12 年 月 日

## 電気のまめちしき

### 安心、便利な器具のご紹介

**遮断器付テーブルタップ**

決められた電気の容量を超えると、内蔵されている安全ブレーカーが作動し、電気を止めます。電源を差込口ごとに入り切りできる節電スイッチがついているものもあります。

**便利な200Vの電気機器**

200Vの機器には、高効率のエアコン、IHクッキングヒーター、電気給湯器、家庭用の電気自動車などがあります。200V機器を使うには、その機器専用の屋内配線およびコンセントが必要となります。詳しくは販売店または電気工事店に相談してください。

**停電のときでも安心な保安灯**

コンセントに差し込んでおくと、停電のときは自動的に点灯します。なお、ふだんは常夜灯として利用できるものや、コンセントからはずすと懐中電灯に使えるものもあります。

### こまめにチェックしましょう!

**「トラッキング現象」に気をつけましょう。**

火災の原因のひとつとして「トラッキング現象」があります。長期間プラグを差し込んだままにしておいたために、プラグとコンセントの間にたまったホコリが湿気を帯び、プラグの刃の間にわずかな放電が繰り返し起きることが発端となって、プラグが突然発火する現象です。火災の原因になることがあるので、プラグやコンセント周りを乾いた布などで掃除しましょう。また、「トラッキング防止カバー」の取り付けも有効です。

### 電気火災に注意!

衣類や布団などの可燃物が電気ストーブの近くにあると、ちょっとしたはずみで電気ストーブに接触し出火するおそれがあります。燃えやすいものの近くで電気ストーブを使用するのはやめましょう。また、照明器具やランプは、点灯時に高熱を発しています。布や紙などの可燃物で覆わないようにしましょう。

### 長期間使用した電気機器に注意!

古い電気機器を使い続けていると、気づかないうちに部品等が劣化して事故につながるおそれがあります。「いつもと違う」「何か変だな」と感じたら、すぐに使用を中止してメーカーや販売店などに相談しましょう。

### 外で遊ぶときの注意点

電線の近くでたこあげやラジコン飛行機、ドローンなどで遊ばないようにしましょう。

釣りざおが電線に近づくと感電する危険があるので注意しましょう。

※万一、電線などにひっかかった場合は必ずお近くの送配電事業者に連絡をお願いします。

### 電気を上手に使って省エネしましょう 具体的な省エネのポイント

エアコンの設定温度は控えめに。フィルターをこまめに掃除することで省エネになります。

必要な照明以外は消しましょう。また、白熱電球は電球型蛍光灯やLEDランプに取り替えると省エネになります。

冷蔵庫の温度設定を「強」から「中」にすることで省エネになります。また、扉の開閉回数や時間を減らすことも効果的です。